

平成30年第1回定例会

一般質問

古殿町議会

平成30年第1回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
3 月 14 日	1	野 崎 喜 彦	無 所 属
	2	緑 川 栄 一	無 所 属
	3	佐 藤 弘 信	無 所 属
	4	佐 川 勇 司	無 所 属
	5	藁 谷 直 吉	無 所 属
	6	岡 部 淳 一	日本共産党
	7	木 戸 久 康	無 所 属
	8	鈴 木 一 郎	無 所 属

番号	質問者	質問事項	要旨
1	1 番 野崎 喜彦	1. 農業経営基盤の促進強化について (町 長)	<p>(1) 農産物生産の大きな障害のひとつが鳥獣による被害ですが、今年度の被害総額とイノシシ等の捕獲実績は。</p> <p>(2) 栽培を奨励している大豆、麦、蕎麦とミニトマト、そして山菜等の昨年の収穫実績（出荷量と収穫高）と今後の見通しは。</p> <p>(3) 現在進めている「農業振興地域整備計画」の見直しの重点項目は。</p> <p>(4) W C S と飼料米の収穫実績と今後の見通しは。</p> <p>(5) 農産物の特産化やブランド化に向けた新たな取り組みへの考えは。</p>
		2. 人口減少対策等への政策強化について (町 長)	<p>(1) 地方バス路線維持対策費が 220 万円ほど増額予算計上されているが、増額の根拠は何か。町独自の新しい交通体系を整備する時が来たと思料しますが、どのように進める考えですか。</p> <p>(2) 流鏑馬事業に係る懸案事項である馬と厩舎の問題で、次年度に向けた大きな進展がなかったと捉えているが、今後どのように進める考えですか。</p> <p>(3) 定住促進対策事業費が前年比 540 万円減額され、消極的な予算計上となっているが、積極的な P R で事業効果を上げるべきと思慮しますが、どのような方策をお持ちですか。</p> <p>(4) 宅地造成事業の基本設計業務委託として 300 万円の予算計上があるが、造成後の分譲地募集要項を独創的なものとして、応募の拡大を図るべきと思料しますが、そうした構想は持っていますか。</p> <p>(5) 町民体育館のオープニング・イヤーとしての主な事業は何か。今後において、交流人口増が見込めるような効果的で継続的な催しの申し込み、予定等は立っていますか。</p>

番号	質問者	質問事項	要旨
2	3 番 緑川 栄一	1. 平成30年度予算の新規事業は (町 長)	(1) 子育て世帯への住宅取得支援及び、宅地取得助成制度の新設計画は。 (2) 交流人口拡大事業は。 (3) 雇用創生事業は。 (4) 農林業及び畜産振興対策事業は。 (5) ふるさと納税制度の寄付状況と6次化商品の開発計画は。
3	5 番 佐藤 弘信	1. 国保制度改革における、保険者努力支援制度について (町 長)	(1) この制度改革で県の役割、市町村の役割が明確になってくると思うが、町の役割は従来とどのような点が変わってくるのか。 (2) この制度改革で、市町村にメリットはあるのか。 (3) 先の報道機関の情報では、全県的に保険料が安くなるという報道がありましたが、我が町ではどのような状況になるか。 (4) 保険者努力支援制度は、どのような取り組みが評価されるのか。 (5) 医療費適正化の取り組みの中で、データヘルス計画の策定を推進していますが、我が町はどのような状況であるか。 (6) 保険者努力支援制度は8項目の指標がありますが、点数により評価して交付金の額を計算するわけですが、交付金は保険料の一部として充当されるのか。それにより、被保険者の保険料の負担が軽減されるのか。 (7) この保険者努力支援制度の有効な取り組みは、町の取り組みだけでは不十分であります。被保険者の意識を高めることも必要であると考えますし、協力も必要です。被保険者に対する意識の高揚・情報の提供をどのようにしていくのか。

番号	質問者	質問事項	要旨
4	11番 佐川 勇司	1. 平成30年度主要事業について (町長)	(1) 介護事業所「コスモス荘」の整備に向けた測量調査、実施設計とありますが、どのような構想か。 (2) 1人暮らしや高齢者居住の福祉対策として、早急な取り組みが望まれております。高齢者居住施設整備ですが、今後の計画内容は。 (3) 平成30年度から減反政策が廃止され、農業に対する意欲の減退が予想されます。連作・環境保全対応を含めた大豆栽培促進についての今後の取り組みは。 (4) 有害鳥獣被害防止対策について、今後の取り組みとカメラ付センサーの現状は。
5	2番 藁谷 直吉	1. 町の活性化対策について (町長・教育長)	(1) 読み聞かせ会「あのね」で作成した紙芝居の絵を、町の広報誌「広報ふるどの」の表紙に使う考えは。 (2) 中学生議会の提案は、町行政に活かす点はなかったか。 (3) 防災無線広報で、町の行事などを広報する考えは。 (4) やぶさめアリーナの利活用に、ドローン操作実技講習会などに活用する考えは。 (5) 町の自然を活用した四輪バギーコースを整備し、街おこしをする考えは。
		2. 国旗と町旗の掲揚について (町長)	(1) 今後も、平日、祭日に国旗や町旗を掲揚しない方針でいくのか。

番号	質問者	質問事項	要旨
6	8 番 岡部 淳一	1. 高齢者支援対策の更なる充実を目指す取り組み (町 長)	(1) へき地バスや福祉バスの運行、医療機関による送迎など、足の確保がなされているとの考えが示されていますが、今後進めたいと考えていることは何か。 (2) 足の確保に公的な支援体制の構築とともに、民間が取り組むことに関し、町としてはどのように対応すべきと考えているのか。 (3) 現在町内において、介護サポートを中心に、高齢者支援として重要な役割を担うサポートタクシーが運行されています。この事業に対する認識は。 (4) 民間事業に対しては、町との関わりで支援事業が展開されてきました。新たな形態となりますが、小規模事業者に対しての支援も必要な時期になったのではないかでしょうか。見解は。 (5) 免許返納者に対する支援策について、町としての考えは。
		2. 大原小学校跡地利用の進め方と方向性 (町 長)	(1) 現在建設中の建物は最終的にどんな形になるのか。 (2) 排水溝が設置されたが、道路側の排水溝の改良も行われるのか。 (3) 乾燥施設は新たな改良が加えられるのか。これまでの運用で指摘されていた点は考慮されているのか。 (4) 現時点では施設を利用するとしているのは、何社もしくは何人が確定しているのか。その方々からの要望要求などはあるのか。 (5) 施設運用後に旧体育館を解体するとしているが、当初予算に計上されていないのはなぜか。 (6) 現在進めている施策や敷地全体の運用の仕方について、地元住民に対する説明会などは開かないのか。 (7) 施設利用との関係で、道路改良を望む声は地元住民からも上がっているが、その方向性は。
		3. 現時点で確認したい施策実施の内容 (町 長)	(1) これまでの自殺防止対策の総括はしたのか。 (2) 論田小学校跡地・建物活用の方向性は出たのか。 (3) 県道三株・下市萱線の改良の見通しは。 (4) 特老「ふるどの荘」の増設の見通しは。

番号	質問者	質問事項	要旨
7	9 番 木戸 久康	1. 平成30年度の事業について (町長・教育長)	(1) 古殿分署地等整備事業の内容は。 (2) 有害鳥獣被害防止対策の内容は。 (3) 農事組合活動支援事業の内容は。 (4) 旧保育所跡地の宅地造成のための事業委託とは。 (5) 高齢者居住交流施設整備事業の内容は。 (6) やぶさめアリーナを今後どのように活用していくのか。
8	4 番 鈴木 一郎	1. 振興計画の現時点での評価は (町長)	(1) 伝統文化の保存と継承について。 (2) 農林業の振興状況は。 (3) 道路網の整備状況は。 (4) 環境保全対策の現況と課題は。 (5) 防災対策の現況は。